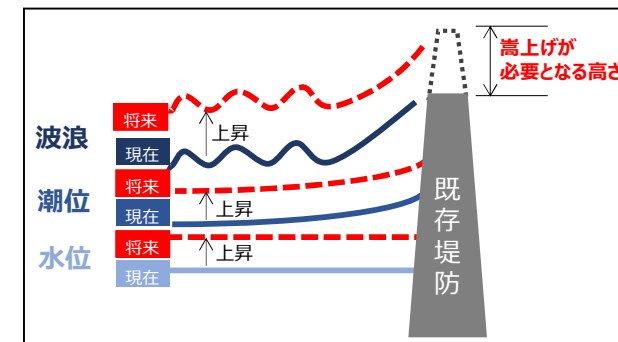


1 背景・目的

- 国が策定した「海岸保全基本方針」では、海岸保全に関する基本理念や基本的事項に加え、都道府県が策定する「海岸保全基本計画」に定めるべき事項等が示されており、防護、環境、利用が調和するよう総合的に海岸保全を推進するものとされている。
- 令和2年11月、国は気候変動による影響を踏まえた対策への転換を目的として、「海岸保全基本方針」を改定した。
- この改定を受け、「福井県海岸保全基本計画」について、気候変動の影響によって強まる外力（海面水位の上昇、高潮・台風による潮位・波浪の上昇）を考慮した改定を行う。

気候変動による影響のイメージ図

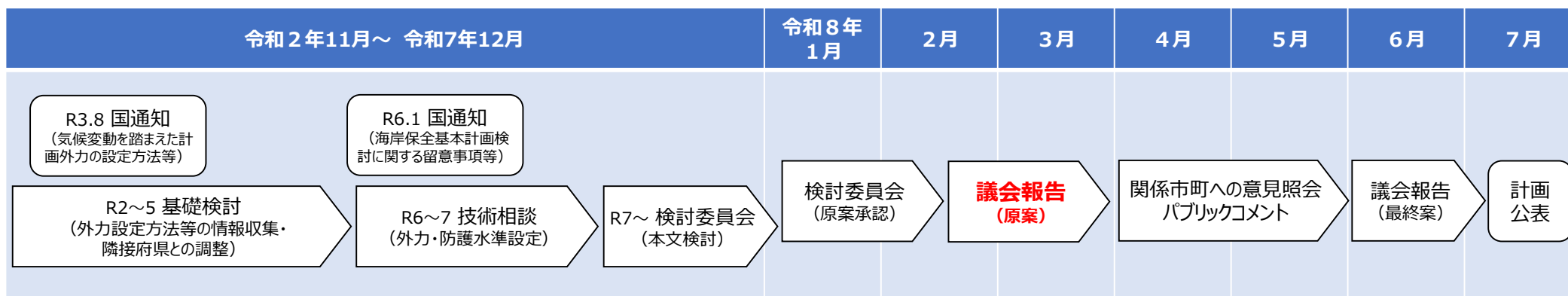


2 変更のポイント

- 温暖化想定ケースは、産業革命以前（1850-1900年平均）と比較し、2100年時点で気温が+2℃上昇するケースとし、外力や防護水準を設定

変更のポイント	変更内容
外力の設定	水位上昇や台風などによる潮位上昇（潮位偏差）を考慮して外力を設定
防護水準の設定	必要となる防護施設の高さなど（防護水準）を明確化
整備方針の決定	上記の外力、防護水準を踏まえて海岸保全施設の整備方針を決定

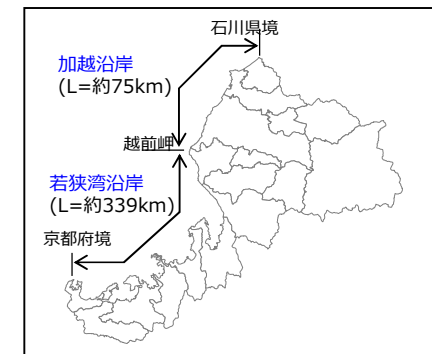
3 改定スケジュール



■改定要旨

- 今回の海岸保全基本計画の改定では、新たに将来の気候変動の影響を見込んだ外力と防護水準を設定し、それらを基に海岸保全施設の整備方針を決定
- 検証の結果、加越沿岸については全32地区海岸のうち20地区、若狭湾沿岸については全67地区海岸のうち35地区で、将来の必要となる堤防高さが現在の堤防高さを上回ることが判明
- 今後は、気候変動の影響が大きい地区海岸において優先度を検討し、ソフト対策を組み合わせることで整備していく。

計画対象範囲

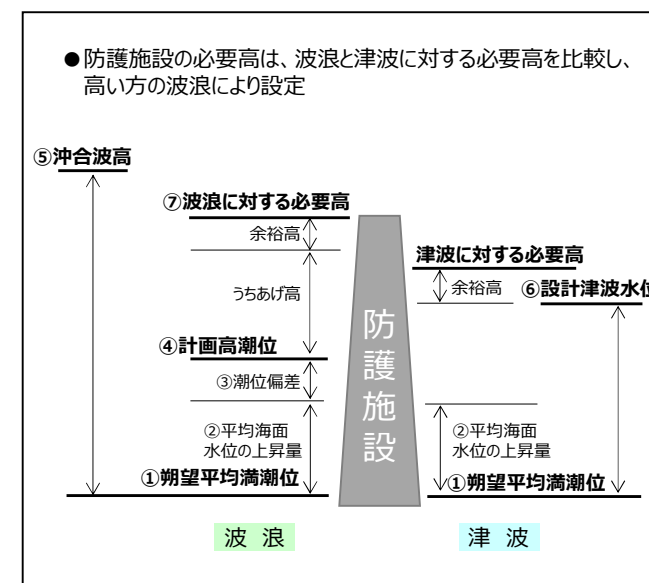


■外力、防護水準設定の概要

- 今回、気候変動の影響を見込んだ外力と防護水準を新たに設定

設定項目		設定方法	加越沿岸	若狭湾沿岸
外力	① 朔望平均満潮位	過去5ヵ年（2019～2023年）の潮位記録を平均して算出	T.P. + 0.60m	T.P. + 0.55m
	② 平均海面水位の上昇量	国が示した最新の予測結果をもとに、2023年を起点として2100年までの上昇量を算出	0.31m	
	③ 潮位偏差	既往最大の潮位偏差に気候変動による将来変化率を乗じて設定	0.75m	0.62m
	④ 計画高潮位	①朔望平均満潮位に②平均海面水位の上昇量と③潮位偏差を加算して算出	T.P. + 1.66m	T.P. + 1.48m
	⑤ 沖合波高	現在の沖合波高に気候変動による将来変化率を乗じて設定	9.96～10.84m	7.37～10.64m
	⑥ 設計津波水位	①朔望平均満潮位に②平均海面水位の上昇量を加算した潮位条件で、津波シミュレーションを実施して設定	T.P. + 2.9～3.5m	T.P. + 1.9～2.7m
防護水準	⑦ 必要高	⑤沖合波高から堤防直前の減衰した波高を算出し、その波高からうちあげ高を算出。④計画高潮位に、うちあげ高と余裕高を加算し算出。波浪と津波の必要高を比較し、高い方で設定	T.P. + 4.2～9.0m	T.P. + 2.1～8.9m

将来の防護水準設定のイメージ図

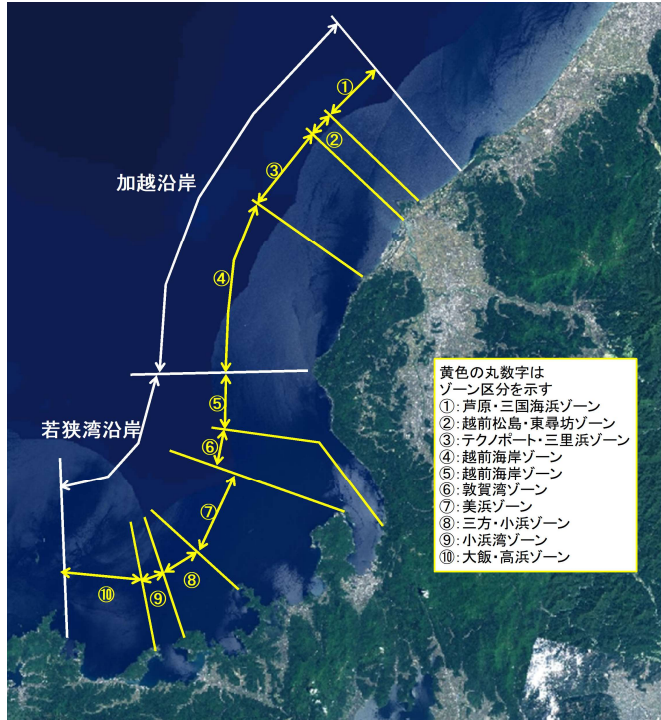


■今後の整備方針

- 気候変動の影響が大きい地区海岸は、現在の施設整備の状況や施設の耐用年数、地域ごとの特性等を踏まえ、漁港、港湾、それ以外の海岸を管理する各海岸管理者が計画的に整備を進めていく。
- ハード対策のみで防御するには限界があること、対策完了までには時間を要すること等を踏まえ、ソフト対策についても適切に組み合わせる。
- 施設整備と併せて、予防保全の考えのもと、既存施設を良好な状態に保つよう、計画的に維持および修繕を実施していく。

福井県海岸保全基本計画の改定原案（参考）

福井県沿岸ゾーン区分図



地区海岸ごとの気候変動の影響度

No	沿岸名	ゾーン区分名	地区海岸名	影響度
1	加越沿岸	芦原・三国海浜	三国海岸浜地区	—
2		梶漁港海岸	◎	
3		越前松島・東尋坊	崎漁港海岸	—
4		三国海岸安島第1地区	◎	
5		安島漁港海岸	—	
6		三国海岸安島第2地区	◎	
7		福井港海岸宿・米ヶ脇地区	◎	
8		福井港海岸新保地区	◎	
9		福井港海岸福井地区	—	
10		福井海岸浜住地区	—	
11	加越沿岸	鷹巣港海岸和布地区	—	
12		鷹巣港海岸震地区	—	
13		鷹巣港海岸松蔭地区	◎	
14		川西海岸糸崎長橋地区	◎	
15		福井海岸長橋地区	◎	
16		菅生漁港海岸	◎	
17		福井海岸鮎川地区	◎	
18		鮎川漁港海岸	—	
19		福井海岸鮎川地区	○	
20		白浜（国見）漁港海岸	—	
21	越前海岸	大丹生漁港海岸	—	
22		福井海岸小丹生地区	◎	
23		越廼海岸大味地区	◎	
24		大味漁港海岸	○	
25		栗崎漁港海岸	—	
26		越廼海岸蒲生第1地区	—	
27		越廼海岸蒲生第2地区	◎	
28		越廼海岸蒲生第3地区	◎	
29		越廼海岸蒲生第4地区	◎	
30		居倉漁港海岸	○	
31	越廼海岸居倉地区	○		
32	越廼海岸居倉赤坂地区	◎		

No	沿岸名	ゾーン区分名	地区海岸名	影響度
1	越前海岸	越前海岸	玉川漁港海岸	—
2			越前漁港海岸	○
3			越前海岸厨地区	○
4			越前海岸茂原地区	○
5			越前海岸高佐茂原地区	○
6			白浜（城崎）漁港海岸	—
7			越前海岸高佐地区	○
8			米の浦漁港海岸	◎
9			糠漁港海岸	◎
10			河野海岸甲楽城第1地区	—
11	河野海岸甲楽城第2地区	○		
12	河野海岸河野地区	◎		
13	河野漁港海岸	—		
14	河野海岸大谷地区	—		
15	敦賀海岸大比田地区	—		
16	敦賀海岸横浜地区	—		
17	敦賀湾	敦賀湾	敦賀海岸東浦地区	○
18			敦賀海岸江良地区	◎
19			敦賀海岸赤崎・鞠山地区	○
20			敦賀海岸松島地区	—
21			敦賀海岸常宮地区	◎
22	美浜	美浜	敦賀海岸白木地区	—
23			美浜海岸竹波地区	○
24			菅浜漁港海岸	—
25			美浜海岸佐田地区	—
26			坂尻漁港海岸	—
27			美浜海岸久々子地区	—
28			早瀬漁港海岸	○
29			日向漁港海岸	◎
30			常神漁港海岸	○
31			三方・小浜	三方・小浜
32	神子漁港海岸	—		
33	小川漁港海岸	—		
34	三方海岸遊子地区	—		
35	塩坂越漁港海岸	◎		
36	世久見漁港海岸	—		
37	三方海岸食見地区	—		
38	小浜海岸大浜地区	—		
39	田鳥漁港海岸	◎		
40	内外海漁港海岸	—		
41	小浜湾	小浜湾	小浜漁港海岸	○
42			小浜海岸甲ヶ崎地区	—
43			小浜海岸勢浜地区	—
44			小浜海岸加斗地区	—
45			小浜海岸岡津地区	—
46			和田港海岸鯉川・長井地区	○
47			本郷漁港海岸	◎
48			和田港海岸本郷地区	—
49			和田港海岸大見地区	○
50			大島漁港海岸	○
51	大飯・高浜	大飯・高浜	大飯海岸大島第1地区	—
52			大飯海岸大島第2地区	—
53			大飯海岸添地区	○
54			和田港海岸和田地区	◎
55			高浜漁港海岸	—
56			高浜海岸高浜地区	—
57			小黒飯漁港海岸	—
58			高浜海岸音海地区	◎
59			内浦海岸音海地区	◎
60			音海漁港海岸	○
61	高浜海岸神野浦第1地区	○		
62	高浜海岸神野浦第2地区	○		
63	高浜海岸山中地区	—		
64	高浜海岸宮尾第1地区	—		
65	高浜海岸宮尾第2地区	○		
66	高浜海岸日引地区	○		
67	上瀬漁港海岸	◎		

沿岸ごとの気候変動の影響度

影響度		加越沿岸	若狭湾沿岸	合計
◎	嵩上げ必要（1m以上）	15	14	29
○	嵩上げ必要（1m未満）	5	21	26
—	嵩上げ不要	12	32	44
合計		32	67	99

※影響度は、将来に必要とされる天端高が地区海岸ごとの最小天端高を超えるかで判定